

気候変動の影響

「流域治水」の本格的実践

水災害リスクを踏まえたまちづくり等の流域治水関連法を活用した取組、国土強靱化に資するあらゆる関係者が協働して行う「流域治水」の考え方にに基づき現場レベルで本格的に実践。

将来の気候変動を見込んだ更なる対応

気候変動の影響による水災害の頻発化・激甚化に対応するため、堤防・遊水地等の河川整備やダム建設、雨水貯留浸透施設の整備などに加え、**水害リスク情報の充実を図り、防災・減災のための土地利用等の促進に向けた検討**など、あらゆる関係者が協働して取り組む「流域治水」を推進し、ハード・ソフト一体の事前防災対策を実施。

水害リスクの「見える化」が必要

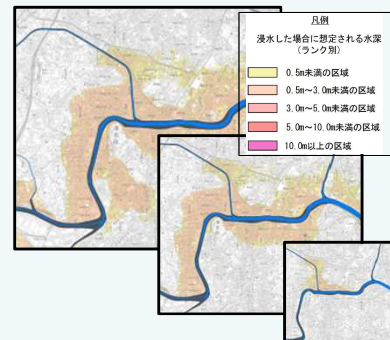
水害リスク情報の充実

多段階の浸水想定図・水害リスクマップ（浸水頻度図）の整備

従来の想定最大規模降雨の洪水で想定される洪水浸水想定区域図に基づく水害ハザードマップに加えて、より発生頻度の高い降雨による浸水範囲、浸水頻度、浸水深の関係をわかりやすく図示した「**多段階の浸水想定図**」、「**水害リスクマップ（浸水頻度図）**」を新たに整備・公表することにより、流域における河川整備の必要性や事業効果の理解を促すとともに、防災・減災のための自治体の土地利用検討や企業BCPへの反映による浸水被害の低減を推進。

多段階の浸水想定図

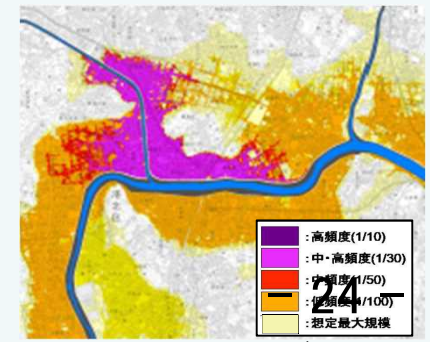
- 従来の洪水浸水想定区域図（想定最大規模降雨）に加えて、高頻度～中頻度で発生する降雨規模毎（1/10、1/30、1/50等）に作成した浸水想定図。
- 河川整備の状況に応じて、現況（R3.5月末時点）、短期（R7年度末）等で作成。
- 今回公表する図は、直轄区間からの外水氾濫のみを対象。



図のイメージ

水害リスクマップ（浸水頻度図）

- 多段階の浸水想定図を用いて、降雨規模毎の浸水範囲を浸水深毎（0cm以上、50cm以上、3m以上）に重ね合わせて作成した図面。
- 多段階の浸水想定図と同様に、河川整備の状況に応じて、現況（R3.5月末時点）、短期（R7年度末）等で作成。
- 今回公表する図は、直轄区間からの外水氾濫のみを対象。



図のイメージ

水辺からやすらぎを、まちへ、ひとへ。
しなのがわかりゆう

最新情報: 現在緊急情報は発表されていません。

2022 信濃川・大河津分水 写真コンテスト

多段階の浸水想定図 水害リスクマップ

国土交通省 北陸地方整備局 信濃川下流河川事務所
〒951-8153 新潟市中央区文京町14-13
Tel 025-266-7131 / fax 025-266-7105
Copyright(c)2000-2022 信濃川下流河川事務所. All rights reserved.

<https://www.hrr.mlit.go.jp/shinage/index.html>



水辺からやすらぎを、まちへ、ひとへ。しなのがわかりゆう。
国土交通省 北陸地方整備局 信濃川下流河川事務所

多段階の浸水想定図・水害リスクマップ

災害に備えて

- 災害に備えて
- 洪水浸水想定区域
- 重要水防箇所
- 堤防詳細点検結果情報
- まるごとまちごとハザードマップ
- 過去の洪水・水害
- 津波防災のために
- 多段階の浸水想定図・水害リスクマップ

多段階の浸水想定図・水害リスクマップ 信濃川水系（下流）

国や都道府県では、これまで、水防法に基づき住民等の迅速かつ円滑な避難に資する水害リスク情報として、想定最大規模降雨を対象とした「洪水浸水想定区域図」を作成し公表してきました。

国土交通省では、これに加えて、発生頻度の違いにより想定される水害リスク情報（浸水範囲や浸水深）を明らかにし、土地利用や住まい方の工夫の検討及び水害リスクを踏まえた防災まちづくりの検討など、流域治水の取組を推進することを目的として、「多段階の浸水想定図」及び「水害リスクマップ」を作成しました。

なお、現在の「多段階の浸水想定図」及び「水害リスクマップ」は、**国管理河川の外水氾濫のみ**を示しております。

多段階の浸水想定図

各整備段階において、降雨（流量）規模別に作成した浸水想定図

※整備段階：現況、短期、中期、中長期
※降雨規模別：1/10、1/30、1/50、1/100、1/150、想定最大規模

整備段階	降雨の年超過確率				
	1/10 (高頻度)	1/30 (中高頻度)	1/50 (中頻度)	1/100 (中低頻度)	1/150 (低頻度)
現況河道	●	●	●	●	●
短期河道	●	●	●	●	●
中期河道	●	●	●	●	●
中長期河道	●	●	●	●	●

水害リスクマップ（暫定版）

浸水深別に、各整備段階において、降雨（流量）規模の浸水想定図を重ね合わせた図

※浸水深別：【①浸水発生】 / 【②浸水深50cm（床上浸水相当）以上】 / 【③浸水深3m（1階居室浸水相当）以上】

整備段階	浸水深別		
	浸水が発生する範囲	浸水深50cm以上の範囲	浸水深3m以上の範囲
現況河道	●	●	●
短期河道	●	●	●
中期河道	●	●	●
中長期河道	●	●	●

一括ダウンロード

- 多段階の浸水想定図 (129MB)
- 水害リスクマップ (95MB)

QRコード

国土交通省 北陸地方整備局 信濃川下流河川事務所
〒951-8153 新潟市中央区文京町14-13
Tel 025-266-7131 / fax 025-266-7105
Copyright(c)2000-2022 信濃川下流河川事務所. All rights reserved.

<https://www.hrr.mlit.go.jp/shinage/sonae/risk/index.html>